

## 第13回 環境放射能除染研究発表会

### 発表プログラムおよびセレモニー

学会は発表の機会を提供しているもので、内容に含まれる技術や研究の成果について保証しているものではないことをお断りします。

(都合により一部テーマと内容が不一致な部分があります)

9月4日 (水)	10:00~10:15	開会式
	10:15~11:15	口頭発表 (大ホール-Zoom room 1 大講義室-Zoom room 2)
	11:20~12:20	ポスター発表 (5階大展示室)
	13:20~14:50	口頭発表 (大ホール-Zoom room 1 大講義室-Zoom room 2)
	15:00~17:00	学会表彰及び表彰者特別講演 (大ホール-Zoom room 1)

#### 環境放射能除染研究発表会開会式(大ホール-Zoom room 1)

10:00	開会 開会挨拶	環境放射能除染学会
-------	------------	-----------

#### セッション1 10:15~11:15(大ホール-Zoom room 1) 計測・解析技術

座長： 操上 広志 (日本原子力研究開発機構)

10:15	S1-1	UAVおよび四足歩行ロボットを用いた放射線計測技術の開発	○高松 亮佑(大林組),門田 直恵(大林組),大槻 宗司(未来技研),高橋 正二(未来技研),荒井 英臣(菊池製作所),安岡 忠明(松浦電弘社)
10:30	S1-2	帰還困難区域等における屋外作業員の被ばく線量評価	○斎須 要文(東京電力ホールディングス株式会社),安藤維彦(東京電力ホールディングス株式会社),内山恵三(東京電力ホールディングス株式会社),上野敏弘(東京電力ホールディングス株式会社),瀧澤孝一(東京電力ホールディングス株式会社),遠藤裕司(東京電力ホールディングス株式会社),高木毬衣(日本原子力研究開発機構),阿部智久(日本原子力研究開発機構),舟木泰智(日本原子力研究開発機構),吉村和也(日本原子力研究開発機構),真田幸尚(日本原子力研究開発機構)
10:45	S1-3	森林土壌中Csの斜面移動推定モデルの構築	○元家 悠貴(京都大学),松本 裕史(京都大学),米田 稔(京都大学),島田 洋子(京都大学),福谷 哲(京都大学),池上 麻衣子(京都大学)
11:00	S1-4	ケイ酸バリウムを主成分とするストロンチウム収着剤を用いた海水・陸水中の放射性ストロンチウムの迅速分析法Ⅱ	○緒方 良至(愛知医大),小島 貞男(愛知医大),有信 哲哉(愛知医大),箕輪 はるか(慈恵医大),加藤 結花(アロカ(株)),杉原真司(大分大)

#### セッション2 10:15~11:15(大講義室-Zoom room 2) 社会経済学的影響とリスクコミュニケーション

座長： 中村 省吾 (国立環境研究所)

10:15	S2-1	除去土壌の再生利用における多面的価値と社会受容の関係	○高田 モモ(産業技術総合研究所),保高 徹生(産業技術総合研究所),鈴木 薫(産業技術総合研究所),三成 映理子(国立環境研究所),岩崎 雄一(産業技術総合研究所),松本 親樹(産業技術総合研究所)
10:30	S2-2	飯館村長泥地区環境再生事業に伴う住民の関心とその変遷の背景に関する考察 - 議事録のテキスト分析の結果より -	○藤井 新子(産業技術総合研究所),高田モモ(産業技術総合研究所),保高 徹生(産業技術総合研究所)
10:45	S2-3	除去土壌の受容性に影響を与える要因に関する質的研究(1) 中山間農村集落における半構造化インタビュー調査を通じて	○鬼塚 健一郎(京都大学大学院地球環境学),鈴木 薫(産業技術総合研究所),保高 徹生(産業技術総合研究所),高田 モモ(産業技術総合研究所)
11:00	S2-4	除去土壌の受容性に影響を与える要因に関する質的研究(2) 2軸による被験者のグルーピングを通じた意識傾向の把握	○鈴木 薫(産業技術総合研究所),鬼塚 健一郎(京都大学大学院地球環境学),保高 徹生(産業技術総合研究所),高田 モモ(産業技術総合研究所)

11:20~12:20

ポスターセッション（5階大展示室 - web） 1日目

P1-01	山形県内の環境放射能測定 2024	○芳田 向日葵(山形大学理学部),武田 鳳胤(山形大学大学院理工学研究科),乾 恵美子(山形大学理学部),武山 美麗(山形大学高感度加速器質量分析センター),森谷 透(山形大学高感度加速器質量分析センター),伊藤 健(山形県環境エネルギー部水大気環境課),黒沼 光洋(山形県環境科学研究センター),櫻井 敬久(山形大学理学部),門叶 冬樹(山形大学理学部)
P1-02	バイオ炭の熱危険性評価	○村沢 直治(福島県環境創造センター),日下部 一晃(福島県環境創造センター),倉持 秀敏(国立環境研究所),小林 拓朗(国立環境研究所),万福 裕造(農研機構),小井土 賢二(森林総合研究所)
P1-03	フェロシアン化銅吸着経由安定化体からのCs溶出に及ぼす温度の影響	○西村 拓己(北海道大学),東條 安匡(北海道大学),黄 仁姫(北海道大学),松尾 孝之(北海道大学),戸田賀奈子(東京大学)
P1-04	除去土壌の限定再生利用・最終処分における運搬データの見える化 (1) 運搬時データから得られる福島県内の除去土壌等の放射性Csの動き	○三成 映理子(国立環境研究所),遠藤 和人(国立環境研究所),山田 正人(国立環境研究所)
P1-05	Cs濃縮飛灰のセメント/ジオポリマー直接固型化体におけるCs溶出特性	○小島 脩平(北海道大学),東條安匡(北海道大学),黄仁姫(北海道大学),松尾孝之(北海道大学),戸田賀奈子(東京大学)
P1-06	『大字誌細谷』の作成-地域住民との協働活動-	○金井 裕美子(産業技術総合研究所),高田 モモ(産業技術総合研究所),大橋庸一(双葉町細谷行政区),田中信一(双葉町細谷行政区),坂原桜子(カルビーポテト株式会社),保高徹生(産業技術総合研究所)
P1-07	XAFSを用いたポルサイト水熱合成時における活性化エネルギー算出の試み	○奥山 泰牙(福島大学),田渡 瑠偉(福島大学),大橋 弘範(福島大学)
P1-08	原発事故後の福島における全体被曝量の見積もりと国際比較	○東海林 航太(福島県立福島高校),阿部 のどか(福島県立福島高校),遠藤 涼馬(福島県立福島高校),新保 恵太(福島県立福島高校),Thanchanok Pumreung(Princess Chulabhorn's Science High School Mukdahan),Benyapa Suwannamajo(Princess Chulabhorn's Science High School Mukdahan),Chutikarn Phothong(Princess Chulabhorn's Science High School Mukdahan),Niwat Worasan(Princess Chulabhorn's Science High School Mukdahan),Pornphithak Khonhan(Princess Chulabhorn's Science High School Mukdahan),大橋弘範(福島大理工),床次真司(弘前大被ばく医療研),大森康孝(弘前大被ばく医療研),菊池啓一郎(福島県立福島高校)
P1-09	バックグラウンドデータが示す空間線量率の地域特性	○荻原 有二(国土防災技術株式会社),氏家 亨(国土防災技術株式会社),山村 充(国土防災技術株式会社),井上 美那(国土防災技術株式会社),小林 亮平(国土防災技術株式会社),赤間 亮夫(国土防災技術株式会社)
P1-10	2023 国際高校生放射線防護ワークショップー高校生の除去土壌についての学びと発信ー	○原 尚志(福島県立安積高等学校),遠藤美佑(福島県立安積高等学校),渡部陽奈子(福島県立安積高等学校)
P1-11	天然モルデナイトから転換したセシウム含有ポルサイトの溶液安定性評価	○劉 童(法政大学),田村 堅志(物質・材料研究機構),渡邊 雄二郎(法政大学)
P1-12	水酸アパタイト被覆ポルサイトの溶液安定性評価と緻密固化体の作製	○上原 英愛(法政大学),田村 堅志(物質・材料研究機構),渡邊 雄二郎(法政大学)
P1-13	木質バイオマス燃焼発電施設における放射性セシウムの挙動	○倉持 秀敏(国立環境研究所),村沢 直治(福島県環境創造センター),日下部 一晃(国立環境研究所),大村 成二(国立環境研究所),元木 俊幸(国立環境研究所)
P1-14	放射性セシウムの最終処分材料化に向けた漂着軽石の利活用法の提案	○小坂 文翔(福島県立福島高校),新保 恵太(福島県立福島高校),東海林 航太(福島県立福島高校),阿部 のどか(福島県立福島高校),遠藤涼馬(福島県立福島高校),大橋弘範(福島大理工),小針淳(福島県立福島高校)

12:20~13:20

昼 休 憩

セッション3 13:20~14:50(大ホール-Zoom room 1) 復興・地域活性化と環境再生・復旧

座長：高田 モモ（産業技術総合研究所） 三成 映理子（国立環境研究所）

13:20	S3-1	帰還困難区域の避難指示解除に向けた経緯と今後の課題	○川崎 興太(福島大学)
13:35	S3-2	浜通り地域の産業振興と脱炭素化および地域共生の統合的研究	○大西 悟(産業技術総合研究所),戸川 卓哉(国立環境研究所),万福 裕造(農業・食品産業技術総合研究機構),中村 省吾(国立環境研究所),五味 馨(国立環境研究所),小林 拓朗(国立環境研究所),倉持 秀敏(国立環境研究所),辻岳 史(国立環境研究所)
13:50	S3-3	中間貯蔵施設を含む地域の復興や再生に向けた将来ビジョン策定に関する考察	○山岡 聡(日本みち研究所),森山 誠二(日本みち研究所),大塚 義一(奥村組),山下 陽子(エックス都市研究所)
14:05	S3-4	中間貯蔵終了後の地域復興の方向性に係るシナリオ・アプローチの提案	○五味 馨(国立環境研究所),大西 悟(国立環境研究所),戸川 卓哉(国立環境研究所),万福 裕造(農業・食品産業技術総合研究機構)
14:20	S3-5	森林再生に向けた毎木サイズ推定による森林資源量・成長量の予測	○大場 真(東北工業大学),中村 省吾(国立環境研究所)
14:35	S3-6	仮想的な原子力災害に起因する除去土壌の最終処分の社会的受容性の国際比較：3カ国におけるオンラインアンケートの自由記述回答分析	○武田 理熙(北海道大学),高田 モモ(産業技術総合研究所),村上 道夫(大阪大学 CiDER),大沼 進(北海道大学),白井 浩介(産業技術総合研究所),柴田 侑秀(北海道大学),Thierry SCHNEIDER(CEPN),保高 徹生(産業技術総合研究所)

セッション4 13:20~14:35(大講義室-Zoom room 2) 除染技術

座長：大橋 弘範（福島大学）

13:20	S4-1	2 kW連続波シングルモードファイバーレーザー除染システムの設計製作と震災RI汚染物への連続除染運用	○峰原 英介(LDD株式会社),峰原 信介(LDD株式会社),西村 昭彦(JAEA)
13:35	S4-2	阿武隈川産砂利へのCsとSrの吸着評価と吸着相の偏光顕微鏡観察	○山田 一夫(国立環境研究所),広野 真一(太平洋コンサルタント),安藤 陽子(太平洋コンサルタント),遠藤 和人(国立環境研究所)
13:50	S4-3	森林バイオマスの減量・Cs低濃度化・TOC除去のための「密閉容器法」の提案：湿式酸化法の改善法として	○原田 茂樹(福島大学食農学類),辻 英樹(国立環境研究所 福島地域協働拠点),柳澤 満則(宮城大学 食産業学群)
14:05	S4-4	パーミキュライトおよび関連鉱物のセシウム吸着特性と吸脱着機構	○市川 恒樹(北海道大学),山田 一夫(国立環境研究所)
14:20	S4-5	飛灰中のK/Csモル濃度比が飛灰洗浄・吸着濃縮に与える影響の試算	○山田 一夫(国立環境研究所),田中 悠平(国立環境研究所),小田 俊司(中間貯蔵・環境安全(株)),遠藤 和人(国立環境研究所)

15:00~17:00 環境放射能除染学会 (大ホール-Zoom room 1)

環境放射能除染学会  
2024年度 学会表彰及び表彰者特別講演

1. 会長挨拶

会長 佐藤 理夫（福島大学）

2. 来賓挨拶

環境省福島地方環境事務所 所長 関谷 毅史 様  
福島県生活環境部 環境回復推進監兼次長 濱津 ひろみ 様  
いわき市 市長 内田 広之 様

3. 表彰状授与

4. 表彰者特別講演

5. 閉会挨拶

理事長 大迫政浩（国立環境研究所）

9月5日(木) 9:30~11:30 口頭発表(大講義室-Zoom room 2)  
 10:00~11:30 企画セッション1(大ホール-Zoom room 1)  
 12:30~13:30 ポスター発表(5階大展示室)  
 13:40~16:40 企画セッション2(大ホール-Zoom room 1)  
 口頭発表(大講義室-Zoom room 2)

セッション5 9:30~11:30(大講義室-Zoom room 2) 除染技術と県外処分

座長: 宮脇 健太郎(明星大学) 三浦 拓也(福島工業高等専門学校)

9:30	S5-1	飛灰を導入した $\gamma$ 線照射高炉セメント硬化体とジオポリマーの放射線分解水素発生挙動	○熊谷 純(名古屋大学),山田 一夫(国立環境研),遠藤 和人(国立環境研)
9:45	S5-2	ひび割れコンクリート・不透水性アスファルトにおけるCs-137の分布調査	○小室 幹(東北大学大学院),馬 西伯(東北大学大学院),小林 光(東北大学大学院),一條 佑介(東北文化学園大学)
10:00	S5-3	フェロシアン化銅の二段階化学共沈法による最大減容化に向けた検討	○田中 悠平(国立環境研究所 福島地域協働研究拠点),山田 一夫(国立環境研究所 福島地域協働研究拠点),遠藤 和人(国立環境研究所 福島地域協働研究拠点)
10:15	S5-4	Cs吸着ゼオライト固化体の凍結融解、海水浸漬によるCs溶出特性の変化	○安河内 隆仁(北海道大学),東條 安匡(北海道大学),黄仁姫(北海道大学),松尾 孝之(北海道大学),戸田賀奈子(東京大学),山田 一夫(国立環境研究所),遠藤 和人(国立環境研究所)
10:30	S5-5	高CECゼオライトを混合したセメント系材料の県外最終処分施設バリア材料への適用性に関する研究	○今泉 有人(八戸工業高等専門学校),古川雄(八戸工業高等専門学校),庭瀬一仁(日揮株式会社)
10:45	S5-6	セシウムを包摂する合成ポルサイトの放射線耐性に関する研究	○大橋 弘範(福島大理工),田渡 琉音(福島大理工),齊藤 毅(京大複合原子力研)
11:00	S5-7	複数の減容化技術シナリオにおける処分システムの安全性の検討	○三成 映理子(国立環境研究所),山田 一夫(国立環境研究所),遠藤 和人(国立環境研究所)
11:15	S5-8	実コンクリートの表面線量率経時低下の原因に関する考察	○山田 一夫(国立環境研究所),新井裕之(国立環境研究所),丸山一平(東京大学),渋谷和俊(太平洋コンサルタント),遠藤 和人(国立環境研究所)

10:00~11:30 環境放射能除染学会(大ホール-Zoom room 1)

## 中間貯蔵施設周辺復興地域の統合的な環境再生・環境創生対話セッション

### 対話セッション

- ① 企画セッションの趣旨説明  
 農業・食品産業技術総合研究機構 農業環境研究部門 無機化学物質グループ 上級研究員 万福裕造
- ② 自己紹介  
 国立環境研究所 学会理事長 大迫政浩  
 環境省環境再生・資源循環局 環境再生施設整備担当参事官室 参事官補佐 服部弘  
 中間貯蔵・環境安全事業株式会社 中間貯蔵管理センター 地域連携・広報課 安納康栄  
 国立環境研究所 遠藤和人
- ③ 学生報告  
 北海道大学 農学院 環境フロンティアコース 今川春佳  
 弘前大学 理工学部 長谷川未侑  
 東京農工大学 化学物理工学科 山崎新太郎  
 愛媛大学 社会共創学部 越智あかり  
 九州大学 大学院生物資源環境科学府 環境農学専攻 池添優樹
- ④ 本音の対話
- ⑤ まとめ・閉会挨拶

11:30~12:30

昼 休 憩

12:30~13:30

ポスターセッション（5階大展示室- web） 2日目

P2-01	除去土壌等の最終処分への社会受容性への影響因子：高レベル放射性廃棄物と産業廃棄物との比較	○高田 モモ(産業技術総合研究所),保高 徹生(産業技術総合研究所),鈴木 薫(産業技術総合研究所)
P2-02	3D-ADRESによる詳細な環境モデルを用いたシミュレーション解析 - 除染・耕作活動による空間線量率の低減効果及び将来予測 -その2-	○金 敏植(日本原子力研究開発機構),吉村 和也(日本原子力研究開発機構),佐久間 一幸(日本原子力研究開発機構),メイリズ アレックス(クラケンテクノロジーズジャパン),阿部 智久(日本原子力研究開発機構),中間 茂雄(日本原子力研究開発機構),町田 昌彦(日本原子力研究開発機構),斎藤 公明(日本原子力研究開発機構),長谷川 幸弘(高度情報科学技術研究機構),柳 秀明(高度情報科学技術研究機構)
P2-03	除去土壌の限定再生利用・最終処分における運搬データの見える化 (2) 土壌の発生土地区分に基づいた再生利用策の検討	○三成 映理子(国立環境研究所),遠藤 和人(国立環境研究所),山田 正人(国立環境研究所)
P2-04	森林管理の追加対策が木材中Cs濃度に与える影響に係る解析的検討	○操上 広志(日本原子力研究開発機構),佐々木 祥人(日本原子力研究開発機構),新里 忠史(日本原子力研究開発機構),眞田 幸尚(日本原子力研究開発機構)
P2-05	環境放射線に対する不安の分類	○大谷 浩樹(帝京大学),加賀美 侑汰(帝京大学),稲村 洸希(帝京大学),三由 倅輝(帝京大学),水谷 友輝(帝京大学)
P2-06	放射能の風評に対する同調的行動の影響	○大谷 浩樹(帝京大学),加賀美 侑汰(帝京大学),稲村 洸希(帝京大学),三由 倅輝(帝京大学),水谷 友輝(帝京大学)
P2-07	原子力災害被災自治体の復興過程と住民の認識	○成田 彩乃(神戸大学農学部),大澤 遼(神戸大学農学研究科),長野 宇規(神戸大学農学研究科),保高 徹生(産業総合研究所)
P2-08	切株が萌芽枝葉の放射性セシウム濃度に影響を与える可能性について	○井上 美那(国土防災技術株式会社),氏家 亨(国土防災技術株式会社),山村 充(国土防災技術株式会社),荻原 有二(国土防災技術株式会社),小林 亮平(国土防災技術株式会社),赤間 亮夫(国土防災技術株式会社)
P2-09	福島県で発生した建設系廃棄物の処理処分に伴う放射性セシウムの移動量の推計 (その4)	○山田 正人(国立環境研究所),立尾浩一(日本環境衛生センター),国分宏城(福島県環境創造センター)
P2-10	市民参加ワークショップ参加者の意見変化と地域差の検討：除去土壌問題を題材として	○柴田 侑秀(北海道大学),崔青林(北海道大学),相馬 ゆめ(北海道大学),辻本 光英(北海道大学),植穂奈美(北海道大学),木原なな(北海道大学),高本真依子(北海道大学),保高徹生(産業技術総合研究所),大沼進(北海道大学)
P2-11	コンクリート骨材としての川砂利に対するCs およびSr 吸着特性	○紺野 匠馬(福島工業高等専門学校),山田 一夫(国立環境研究所),三浦 拓也(福島工業高等専門学校)
P2-12	猪骨から生成したSr吸着材におけるpHおよび共存物質の影響	○澤田 光輝(福島工業高等専門学校),牧野 陸(福島工業高等専門学校),三浦 拓也(福島工業高等専門学校)
P2-13	福島第一原子力発電所事故によるコンクリートの汚染履歴を考慮したモルタル試料における <sup>137</sup> Cs と <sup>90</sup> Sr の汚染水浄化に伴う脱着特性の検討	○小林 遥(北海道大学 廃棄物処分工学研究室),山田 一夫(国立環境研究所),東條 安匡(北海道大学 廃棄物処分工学研究室)

13:40~16:40 企画セッション2 (大ホール-Zoom room 1)  
【会員外聴講可能】

## 減容化・再生利用と復興を考える知のネットワーク

環境放射能除染学会、中間貯蔵・環境安全事業株式会社共催

### 第一部 若者に伝えたい中間貯蔵事業のこれから

#### (1) 講演

- ①服部 弘 (環境省 環境再生・資源循環局)
- ②安納康栄 (JESCO 中間貯蔵管理センター 地域連携・広報課)
- ③八巻久美 (公益財団法人福島県観光物産交流協会観光部ホープツーリズムサポートセンター)
- ④森 朋子 (東京都市大学 環境学部環境経営システム学科 准教授)

#### (2) 学生からの意見・要望、有識者による総合コメント

### 第二部 技術実証事業成果発表会 (第6回)

#### (1) 環境省技術開発戦略目標の達成に向けたJESCO の取組

#### (2) 成果発表

- ①鹿島建設株式会社
- ②早稲田大学
- ③除去土壌等減容化・再生利用技術研究組合 (VOREWS)

#### (3) 全体質疑とまとめ

セッション6 13:40~15:25(大講義室-Zoom room 2) 減容化技術とその他

座長：倉持 秀敏 (国立環境研究所) 島田 洋子 (京都大学)

13:40	S6-1	分級点の小粒径化による除去土壌減容化の可能性の検討	○辻本 宏(鹿島建設株式会社),佐藤 毅(鹿島建設株式会社),小澤 一喜(鹿島建設株式会社),日下 英史(京都大学大学院エネルギー科学研究科)
13:55	S6-2	土質改質材が乾式分級技術の前処理工程に与える影響	○佐藤 友祐(三和テック株式会社),岩田 光司(三和テック株式会社),佐藤 理夫(福島大学)
14:10	S6-3	磁力選別技術の分級性能向上に関する検討	○地井 直行(西松建設株式会社),岩田 光司(三和テック株式会社),佐藤 友祐(三和テック株式会社),三苫 好治(中央大学)
14:25	S6-4	パチルス属細菌によるストロンチウム除去方法	○押田 忠弘(フタババイオ株式会社),佐藤 勝彦(タオ・エンジニアリング株式会社),菅波耕三(タオ・エンジニアリング株式会社)
14:40	S6-5	生活圏森林除染を効果的・効率的に推進するための実証実験及び地域の合意形成	○半澤 一隆(福島市役所),兼崎 正樹(東京電力ホールディングス株式会社)
14:55	S6-6	遠赤外線触媒還元処理装置による除去土壌再生利用実験	○坂東 弘(プロジェクト&ソリューション・システム株式会社),堀 晴久(株式会社森本組),久保田 亨(株式会社エスエヌシー研究所)
15:10	S6-7	木質バイオマスのガス化特性に対する原料種の影響	○倉持 秀敏(国立環境研究所),大村 成二(国立環境研究所),小林 拓朗(国立環境研究所),小井土 賢二(森林総合研究所)